

## 三宅島の現状（その32）

平成14年6月10日

現地災害対策本部（三宅島）

### 【気象及び火山活動の状況】

この期間は、5月27日と6月6日は大気の状態が不安定となり一時的に雨が降りましたが、その他の日は高気圧におおわれ、晴れの日が多くなりました。

火山の状況は、6月1日・2日に微動による震度1の地震を観測しましたが、噴煙の状況に変化はありませんでした。この日以外でも時折振幅のやや大きな火山性微動は発生していますが、火山活動に大きな変化はありません。

また、火山ガス（SO<sub>2</sub>）の放出量調査は5月30日に実施し、約6,400トン/日～8,000トン/日を観測しました。島内のガス濃度（SO<sub>2</sub>）は、6月1日に逢の浜で約8ppm、10日には村役場で約8ppm、空港で約7ppmが観測されました（東京都観測）。6月5日には大島で震度4の地震が発生しましたが、三宅島では無感でした。

### 【日帰り帰宅事業の実績等】

年月日	H14.4.2	H14.4.9	H14.4.16	H14.4.23	H14.5.14	H14.5.21	H14.5.22
場所	坪田地区	三宅地区	阿古地区	坪田地区	三宅地区	阿古地区	坪田地区
人数	179名	194名	190名	189名	168名	178名	289名

### 【えびね丸】

平成14年4月1日から竹芝、三宅島間の直行便が運行されるようになったことに伴い、神津島、三宅島間の人員輸送は「はまゆう丸」から「えびね丸」に変わりました。えびね丸の定員は70名ですが、少しでも乗船者の負担を軽くするため60名に変更しています。日曜日は運休、水曜、木曜日が1往復で、月、火、金、土曜日は2往復です。

4月半ばからの曜日毎の平均乗船数は、月、火曜日が多く、乗り切れない状況もでています。また、滞在者は火、水曜日が多くなっています。

えびね丸日平均乗船者及び三宅島夜間滞在者数(単位：人)4.16～6.10

曜日	月	火	水	木	金	土	日
神津島発	77	79	62	47	65	43	0
三宅島発	66	87	61	54	72	60	0
夜間滞在者	481	506	508	496	490	472	472

### 【毛虫の発生】

主に島の北部にマイマイガ（別名：ハンノキケムシ）が大量発生し、ヤシヤブシ、アカメカシワの木の葉を食い荒らしています。アシタバ畑にもいますがアシタバの葉は食害していません。また、西部の阿古・富賀神社付近では、ハスオビエダシヤク（尺取り虫）が、サクラの葉を食べています。両方共に害はありませんが、林に入る際は注意が必要です。なお、作業員の不安解消のため、代表者会議で人体への害はない旨のパンフを配付しました。

### 【就労情報】

村役場では求人情報を下記のホームページに掲載するとともに、住民情報ネットワーク（島民連絡会）42ヶ所の連絡所にも送付しております。仕事を探している方はもよりの連絡所でご覧下さい。また、就職についての相談は三宅村村民課避難対策係（代表03-5321-1111内線45-651）にご連絡ください。

なお、直近の情報はホームページ「三宅島を離れた村民のみなさまへ」をご覧ください。

(アドレス <http://www.miyakemura.com>)

(問い合わせ先) 三宅支庁総務課行政係 電話：03-5320-7854

# 三宅島日帰り帰宅のお知らせ

三宅島日帰り帰宅について、7月1日出発分（坪田地区）の申込み状況の結果、有効数（一度も参加していない世帯）が定員数を下回ったため、今回に限り追加申し込みを行います。

なお、申し込み方法等については、特に変更はございませんので、定められた申し込み期日（裏面記載）にお電話にて申し込み下さい。

また、対象者の皆様へ、今後の日帰り帰宅の対応等について、下記のとおり行って参りますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 記

### ◆ 今後の対応について

- ① 申し込みが定員数を超えた場合は、抽選を行う。
- ② 有効数が定員を下回った場合は、期間内に申し込みされた世帯の中から一度も参加されていない世帯を優先とし、尚且つ、定員数に至らない場合は、一度参加された世帯の中から抽選を行い決定します。
- ③ 二度目の参加については、7月23日出発分から適用します。（7月・8月の追加分より）
- ④ 抽選結果については、決定通知、空席待ち通知、落選の通知をハガキにて送付します。

## 火山活動に関する説明会開催のお知らせ

5月23日に気象庁から「三宅島の火山活動に関する火山噴火予知連絡会統一見解」が発表されました。

そこで、3月と同様に三宅村では気象庁にお願いして、島民むけの「統一見解」の分かりやすい解説と、今後の火山活動の見通しについて、下記のように説明していただくことになりました。

恐れ入りますが、会場の都合がありますので、参加する方は事前電話でお申し込みください。皆様の振るっての参加をお待ちしております。

### 記

- 1 日 時 平成14年6月24日(月) 13:30~15:30
- 2 場 所 気象庁2階 講堂
- 3 説 明 者 井田 喜明 火山噴火予知連絡会会長  
渡辺 秀文 火山噴火予知連絡会伊豆部会長  
山本 雅博 気象庁地震火山部火山課長
- 4 募 集 人 員 250人
- 5 申 込 み 方 法 電話申込み TEL03(3435)7141

(三宅村東京事務所)

9:00~17:00(土日を除く)

- 6 申 込 み 期 限 平成14年6月21日(金)
- 7 参 加 資 格 三宅島島民

(島民証明書や保険証など、三宅島の住所がわかるものをお持ちください。)



# 三宅村財政のあらまし

平成14年6月発行

「村の家計簿」は現在どんな状況になっているのでしょうか？  
 三宅村では年に2回、住民の皆様には財政状況の公表を行っています。  
 今回は、平成13年度の各会計の決算と平成13年度下半期(平成13年10月1日  
 から平成14年3月31日まで)の予算執行の概要をお知らせいたします。



## ●平成13年度 各会計最終予算の概要

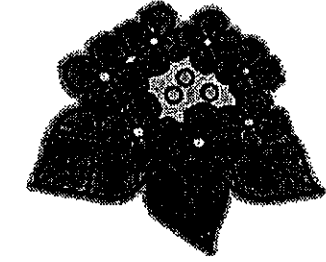
(単位:千円)

区分	上半期 予算額	下半期 補正額	合計
一般会計	3,762,528	533,255	4,295,783
特別会計	1,663,307	83,249	1,746,556
国民健康保険 (事業勘定)	442,408	4,960	447,368
国民健康保険 (直営診療施設勘 定)	232,185	△ 45,079	187,106
介護保険 (保険事業勘定)	298,134	142,334	440,468
介護保険 (サービス事業勘定)	6,454	315	6,769
簡易水道	68,712	2,357	71,069
老人保健医療	615,414	△ 21,638	593,776
公営企業会計	142,027	2,569	144,596
農業共済事業	5,808	△ 167	5,641
旅客自動車運送事 業	115,699	△ 20,264	95,435
建材事業	20,520	23,000	43,520
合計	5,567,862	619,073	6,186,935

## ●平成13年度下半期補正予算の概要

◎一般会計	
第7号補正 (11月)	98,760 千円
第8号補正 (12月)	△ 146,906 千円
第9号補正 (12月)	23,000 千円
第10号補正 (1月)	33,950 千円
第11号補正 (3月)	△ 107,462 千円
第12号補正 (3月)	631,913 千円
計	533,255 千円
主な内容は、ゆめ農園管理運営費、村脱硫宿舍建設、第3回一時帰宅に関する経費、災害復興特別交付金積立基金及びびみどりの島再生基金の積立金、事業費の確定による減額等です。	
◎国民健康保険(事業勘定)特別会計	
第2号補正 (12月)	△ 20,963 千円
第3号補正 (3月)	28,237 千円
第4号補正 (3月)	△ 2,314 千円
計	4,960 千円
主な内容は、退職被保険者療養給付費、老人保健及び介護保険拠出金の減額及び医療費の増額です。	
◎国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計	
第4号補正 (12月)	△ 43,270 千円
第5号補正 (3月)	△ 1,809 千円
計	△ 45,079 千円
主な内容は、職員の異動に伴う人件費の減額です。	
◎介護保険(保険事業勘定)特別会計	
第2号補正 (12月)	108,452 千円
第3号補正 (3月)	33,882 千円
計	142,334 千円
主な内容は保険給付費の増額です。	
◎介護保険(サービス事業勘定)特別会計	
第1号補正 (12月)	527 千円
第2号補正 (3月)	△ 212 千円
計	315 千円
◎老人保健医療特別会計	
第3号補正 (12月)	3,356 千円
第4号補正 (3月)	△ 24,994 千円
計	△ 21,638 千円
主な内容は、医療給付金の減額です。	
◎旅客自動車運送事業会計	
第2号補正 (12月)	△ 18,858 千円
第3号補正 (3月)	△ 1,406 千円
計	△ 20,264 千円
主な内容は、職員の異動に伴う人件費の減額です。	

◎簡易水道特別会計	
第2号補正 (12月)	1,580 千円
第3号補正 (3月)	777 千円
計	2,357 千円
◎農業共済事業特別会計	
第1号補正 (12月)	194 千円
第2号補正 (3月)	△ 361 千円
計	△ 167 千円
◎建材事業会計	
第2号補正 (12月)	23,000 千円
計	23,000 千円
主な内容は、残土処理による手数料の増額です。	



## ●平成13年度 公営企業会計決算見込

(単位:千円、%)

区分 会計別	収 入				支 出			
	予算現額	決算見込額	差引残額	執行率	予算現額	決算見込額	差引残額	執行率
農業共済事業	5,641	5,632	9	99.8	5,641	5,446	195	96.5
旅客自動車運送事業	95,435	95,515	△ 80	100.1	99,800	99,411	389	99.6
建材事業	43,520	44,392	△ 872	102.0	43,137	34,130	9,007	79.1
合計	144,596	145,539	△ 943	100.7	148,578	138,987	9,591	93.5

※「三宅村財政のあらまし」は、「地方自治法第243条の3第1項」及び「三宅村財政状況の公表に関する条例」の規定により発行しています。ご質問等がありましたら、下記までご照会下さい。

三宅村役場 財政課 財務係

電話 03-5320-7831

平成14年6月15日

## 農家の皆様

三宅村災害復興室  
農林水産業整備担当課

### 農家の皆様へ意向調査のお知らせ

現在、役場では「三宅村復興基本計画」を策定中です。計画に農家の皆様の意見が反映され、帰島後の復興が速やかに進むよう東京農業大学の協力を頂き、下記の要領で皆様のお宅に伺い、聞き取り調査を実施します。

つきましては、長期避難生活のなか、お疲れのこととは存じますが、よろしく御協力をお願いします。

### 記

- 1 調査対象者 三宅島で避難前に農地を耕作していて、現在東京23区と多摩地区に避難されている方。  
(調査の方法が訪問調査のため上記地域に限定させていただきました。)
- 2 調査日時 平成14年6月29日(土)  
平成14年6月30日(日)  
平成14年7月6日(土)  
平成14年7月7日(日)  

上記4日間で行いますが、調査に伺う際は事前に電話で連絡いたします。
- 3 調査員 東京農業大学 国際食料情報学部 国際農業開発学科及び生物企業情報学科の学生がお伺いいたします。
- 4 問合せ先 三宅村災害復興室農林水産業整備担当課農林係  
電話番号 03-5320-7828

# 園芸技術センター情報（平成14年6月）

## 東京都農業試験場三宅島園芸技術センター

蒸し暑い夏の到来ですが、いかがお過ごしでしょうか。

今回は昨年度に引き続き、3月に開催しました研究発表会の内容を中心に報告します。また私たちは昨年の10月から月1回程度で三宅島に渡り、調査・試験を行っています。その内容もお知らせします。

### 三宅島関連研究発表会

3月16日（土）、立川市にあります東京都農業試験場にて行い、約30名の参加でした。以下、結果の概要を列記します。

①島内農地土壌の状況：昨年の5月と11月、10数ヶ所の土壌と灰を採取し、分析しました。今年も5月に採取し、分析中です。11月も予定しています

・灰の厚さが1～2cmのところは、灰および土壌内の過剰量のカルシウムなどは流出したため、今後とも土壌の悪化は少ないと思います。

・灰の厚さが3～12cmのところは、灰の中に過剰量のカルシウムなどが残っており、その下の土壌への移行が心配されます。一部の土壌ではやや多めのカルシウムが認められました。また土壌pHも低下しました。

②火山灰を混ぜた土壌における園芸作物の生育：立川本場・江戸川分場で試験しました。

・灰の厚さが3cmの場合は、レーザーファンをはじめほとんどの作物の生育は不良になり、有機物を入れても効果はあまりありませんでした。しかしサヤエンドウなどは3cmでも悪影響はみられませんでした。

・灰の厚さが1cmの場合は生育への悪影響は少なく、有機物を入れると、生育は良好になりましたが、エダマメ・スイカなどは1cmでも不良でした。

③灰が堆積した下の土壌における園芸作物の生育：立川本場にて試験しました。

・灰の厚さが3cmでは下の土壌中のカルシウム量は増加しましたが、レーザーファンなどの生育には影響はありませんでした。

④島内農作物生育状況定点調査：10～12月の調査結果は前回の「園芸技術センター情報」でも報告しましたので、ここでは3～5月の調査から気になる点を述べます。

・きわめて生育が不良でしたサトイモの多くは、新芽がみられず、あってもわずかでした。しかし順調な生育でした伊豆地区のサトイモには子イモからの発芽が認められました。

・タマシダ群生地では、5月現在、新芽は確認されません。

・庭や畑に繁茂し、ハウスの中まで侵入しはじめていたタケに対する除草剤の効果は5月の時点では大きな効果は見られませんでした。調査を継続します。

またオオバヤシャブシ（ハンノキ）も2～3mに繁茂しているので、除草剤による簡易な防除試験を開始しました。

### 園芸技術センターで試験を再開

昨年の10月からセンター内の除草や立ち木の伐採またハウスの修理など試験再開に必要な最低限の管理を進めてきました。その結果、やっと4月から下記の試験を始めることができました。この試験は、避難直後から立川本場と江戸川分場で行っていた試験結果を実証するために三宅島のセンターで行うものです。

「火山灰を混ぜた土壌における有機物施用量とレザーファンの生育・品質」

「火山灰を混ぜた土壌における元肥量、有機物施用量とアシタバの生育・収量」

以上で、簡単ですが、報告を終わらせていただきます。

なお、ご意見、ご質問がございましたら、下記までよろしくお願いします。

東京都農業試験場 内 三宅島園芸技術センター

野呂・矢沢

東京都農業試験場

東京都立川市富士見町3-8-1

TEL 042-524-3191



平成14年6月10日発行

# シルバーみやげ ミニ・ニュース



編集・発行  
社団法人三宅村シルバー人材センター  
東京都千代田区飯田橋3-10-3  
シニアワーク東京 2階  
Tel; 03-3239-4343  
Fax; 03-3512-3477

## みんなで頑張ったこの1年

### 延15,900人就業=過去最高!

5月29日午後1時から、14年第2回定期総会が立川市女性総合センター・アイムで開催されました。3月に続く総会とあって会員の出足が心配されましたが、会員404人のうち会場に107人、委任状202通、計309人の出席を得て、上程された①13年度事業報告、②13年度一般会計決算、③14年度一般会計補正予算(案)の3議案は、いずれも原案のとおり可決承認されました。

開会の後、挨拶に立った平松会長は、「1年前の総会ときは、正直なところ増え続ける会員みなさんに仕事してもらえるのか不安でいっぱいでしたが、村の公立公園清掃事業を受託することができたため、これまでにない実績を残すことができました。三宅村そして関係各機関のご理解とご支援に対し、心からお礼を申し上げます。これからもなお一層のご協力をお願いしたい」と感謝の気持ちを述べました。

当日、村と議会は、避難島民の生活支援や島の復興事業等について国会への要望活動と重なり、村から佐久間保健福祉課長、議会から高松副議長がご列席され、それぞれ丁寧な祝辞をいただきました。

続いて三宅支庁長からの祝電が披露され、議長に山田民蔵氏を選出して早速議事に入り、議長の巧みな議事運営で全日程を無事終了しました。

## 13年度事業のあらまし 《事業報告から》

13年度前期の6ヶ月間で事業収入は約1,000万円、就業延日人員も1,700人弱と当初の計画を大きく下回り

先行きに不安を隠せない状況が続いていました。

後半の10月、三宅村の種苗確保事業による八丈島での就業をはじめ、公立公園清掃事業の委託を受け、都立大、産業技術研究所、三宅高校を就業拠点として新たに約80人の就業機会が確保されたため、13年度に当センターで就業した会員の延日人員は10,023人に上った。一方、都内近県24の地区で96人が特別会員に登録し、延5,942人が就業した。したがって、13年度は延15,965人の就業という当初の計画をはるかに上回る就業実績を残すことができた。

また、契約金額は、年間106件で72,397,207円に達し、前年度の2.4倍となり、設立以来の11年度の実績を大幅に更新しました。

更に、国及び東京都は、避難直後の当センターの運営と多摩地区に避難している島民を支援するため、立川支所の開設に格別な措置を講じられました。

支所では、パソコン講座の開催、情報交換や交流の場を提供するなど、当センターの歴史に新しい1ページを飾るユニークな事業として注目されています。



平成14年6月10日発行

## ここでも就業しています

当センターでは、多くの会員が集中している八王子市や武蔵村山市、それに北区などで重点的に就業場所の開拓を進めてきましたが、この5月から下記の施設や現場で就業できるようになりました。

関係各機関の皆様のご好意に対し、心から感謝申し上げます。

八王子の都立大学と北区の産業技術研究所に集中していた会員が、それぞれ分散して就業をはじめています。

### 記

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| (1) 都立科学技術大学 (日野市旭が丘) | 植木の剪定、支柱の撤去等              |
| (2) 都立保健科学大学 (荒川区東尾久) | 除草・清掃、駐輪場の整理<br>図書館の書籍整理等 |
| (3) 都立療育医療センター (北区十条) | 除草・清掃ほか                   |
| (4) 生田建設株式会社 (北区赤羽台)  | 遺跡の発掘作業                   |

## 村立中学生と交流会

### 《秋川校舎で草取り》

あきる野市の秋川校舎で、10人の会員が除草や清掃など軽作業に携わっています。

去る5月28日午後から、中学校では総合学習の一環として、当センターの会

員との交流会を開催しました。当日は久しぶりの五月晴れに恵まれ、会員、先生生徒の総勢40数人が一斉に除草作業。

軍手とカマを渡された生徒たちは、会員の手元を横目で確かめながら、ドクダ



ミの根っこ大奮闘していました。

1時間ほどで作業を切り上げ、学年ごとに3つの輪ができて会員との懇談会に入り、生徒からは思わぬ質問や疑問が飛び出して、額に年輪を刻んだ会員が苦笑いする場面も。やはり、質問は島での生活や噴火の事が多く、生徒のみなさんは島に置いてきてしまった大切な思い出を一つひとつ確かめている様子でした。

「いつの日かまた一緒にやりましょう」という生徒の声に送られ、爽やかな一日が終わりました。

## 会員の入退会

入会しました

よろしく

曾我部和子	浅沼琢郎
斎藤久間由起子	佐田洋一
池田中益行	田鈴木直行
前沢竹松	梁周順
宮下知恵	長谷川佐次右
池田カツ工	五木田俊文

### 平成14年4月分事業実績 (単位:円)

月	区分	受託 件数	就業延 日人員	契 約 金 額			
				配分金	材料費・他	事務費	計
4	公 共	5	780	4,485,040	28,486	399,850	4,913,376
	民 間	2	26	61,700	0	0	61,700
	計	7	806	4,546,740	28,486	399,850	4,975,076
累計	公 共	5	780	4,485,040	28,486	399,850	4,913,376
	民 間	2	26	61,700	0	0	61,700
	合 計	7	806	4,546,740	28,486	399,850	4,975,076